

# 回覧

※コードがきこえない、またはきこえにくい親を持つ聴者の子供

親子の物語が、そしてひとりのコードダの心の軌跡が、点描のように紡がれていく——。監督は、本作が9年ぶりの長編作品となる、『そのみにて光輝く』『きみはいい子』の呉美保。作家・五十嵐大氏の自伝的エッセイを原作に、脚本は『正欲』の港岳彦。吉沢亮が、「きこえる世界」と「きこえない世界」を行き来しながら生きる主人公を体現、自身の居場所を見出し、いく若者の心を繊細に演じた。母・明子役には、ろう者俳優として活躍する忍足亜希子。やがて母への想いが観る者の胸にも静かに温かく満ちていく、心に響く映画が誕生した。



## 母と息子、切なくも心に響く家族の物語

Story

宮城県の小さな港町、五十嵐家に男の子が生まれた。祖父母、両親は、「大」と名付けて誕生を喜ぶ。ほかの家庭と少しだけ違っていったのは、両親の耳がきこえないこと。幼い大に

っては、大好きな母の“通訳”をすることも“ふつう”の楽しい日常だった。しかし次第に、周りから特別視されることに戸惑い、苛立ち、母の明るささえ疎ましくなる。心を持って余したまま20歳になり、逃げるように東京へ旅立つ大だったが……。



### 映画「ぼくが生きてる、ふたつの世界」

### 小千谷市上映会

☆バリアフリー日本語字幕付き上映

令和8年

3月29日

① 10:30

② 13:30

会場

### 小千谷市民会館 大ホール

(JR上越線「小千谷駅」より徒歩約23分 関越自動車道「小千谷IC」より1.1km)

入場料金

【前売券】一般・シニア・大学生 1,200円

【当日券】一般・シニア 1,500円 大学生 1,300円 小中高生 800円

プレイガイド ■ 小千谷市民会館 サンラックおぢや  
■ セブンチケット(セブンコード 113-880)

【主催】心やさしい小千谷を願う会

【共催】小千谷市 小千谷市教育委員会 社会福祉法人 小千谷市社会福祉協議会

【後援】新潟県 新潟県教育委員会 新潟県リハビリテーション専門職協議会 一般社団法人 新潟県言語聴覚士会 公益社団法人 新潟県作業療法士会 公益財団法人 新潟県理学療法士会 新潟県理学療法士連盟

【協力】BSN新潟放送



詳しいアクセスはこちらをご確認ください



問い合わせ先

### 小千谷市 社会福祉協議会

TEL 0258-83-2340

FAX 0258-83-2777

# ぼくが生きてる、 ふたつの世界



伝えられない想いが  
あふれます。



監督: 呉美保 主演: 吉沢亮 脚本: 港岳彦

忍足亜希子 今井彰人 ユースケ・サンタマリア 鳥丸せつこ でんでん  
原枝貴子 山本浩司 河合祐三子 長井恵里

原作: 五十嵐大「ぼくが生きてる、ふたつの世界」(幻冬舎刊) 企画・プロデュース: 山国秀幸

製作: 「ぼくが生きてる、ふたつの世界」製作委員会(ワンダーガトリール/博報堂DY/エーエス&ビクター/ス/メロ/JR東日本/ローケーションズ/アビーム/アノス/河北新報社/東日本放送/シネマ) 229

助成: ©文化庁文化芸術振興費補助金(映画創造活動支援事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

©五十嵐大/幻冬舎 ©2024「ぼくが生きてる、ふたつの世界」製作委員会 配給: キヤガ GAGA gaga.ne.jp/FutatsunoSekai/

母に背を向け、故郷を離れたぼく――。

繊細に紡がれる、きこえない母ときこえる息子、そしてあなたの物語。

9.20 Fri

GAGA GENOA GROUP